

2022年7月14日

新潟県知事
花角 英世 様

新潟県保険医会
会長 井上 正則

食材料費の値上げや電気代等の光熱水費の高騰に対して、 医療機関への支援をお願いします

貴職の県民の健康増進、医療・歯科医療の確保へのご尽力に対し敬意を表します。

本会は、保険医療の拡充、県民の健康向上のための活動に取り組む、新潟県内の医科・歯科保険医1,060名の会員で構成する団体です。

さて、厚生労働省医政局は6月7日に事務連絡「令和4年度における新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の取り扱い及びコロナ禍における『原油価格・物価高騰等総合緊急対策』について」を都道府県に発出しています。内容は、食材料費の値上げや光熱水費の高騰に対して、「医療機関も、地方自治体の判断で、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（以下、臨時交付金）の活用ができる」というものです。

新型コロナウイルス感染症への対応による経費増や患者さんの受診控えによる収入減、診療報酬のマイナス改定などで、地域医療を支える医療機関の経営基盤は脆弱です。

そのような現状の下、食材料費や電気代等の光熱水費をはじめ、急激な物価高騰は、市民生活のみならず、医療機関の経営にも大きな打撃となっています。ぜひ、臨時交付金等を活用しながら、新潟県独自の支援策を急ぎ講じていただきますよう、下記を要望いたします。

記

- 一、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用し、県内医療機関を対象にした、食材料費の値上げや光熱水費の高騰に対する支援策を講じること

以上